



おばらだより



Data

人口 3,259 人 (- 8)

男性 1,579 人 (+ 0)

女性 1,680 人 (- 8)

世帯数 1,464 世帯 (- 4)

令和4年度出生者数 1人

1月1日現在 () 内前月比

表
今月
紙

おめでとうございます —二十歳のつどい—

小原交流館で1月8日、成人式に代わり「二十歳を迎えたことを祝う式典「二十歳のつどい」が開催され、22人が参加しました。華やかな振り袖や真新しいステッキに身を包んだ参加者たちは、久々に会った友人や恩師との再会に笑顔を見せっていました。

二十歳代表の齋藤新さんと藤本瑛合さんは、「誓いの言葉」で、感謝の気持ちや、社会に貢献できる大人となるため精進していく決意などを述べました。式典後の「つどいの会」では、近況報告と将来の目標が発表され、新天地で学業に励んでいたり、大きな野望を表明したりと、二十歳になった友人の想いに大きな刺激を受けていた様子でした。最後の謝辞では、田澤瑛梨さんが、「喜びと同時に気が引き締まる思い」と心境を語りました。

Pick Up

2 小原地区二十歳のつどい

3 市長に答申書を提出
小原地域会議

※おばらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。 <http://www.city.toyota.aichi.jp/>

豊田市役所小原支所 〒470-0592 豊田市小原町上平441-1

Tel:0565-65-2001 Fax:0565-65-3695 E-mail:obara-shisho@city.toyota.aichi.jp

祝式典・つどいの会の様子をご紹介します。



誓いのことば

本日は、二十歳を迎えた私たちの門出に対し、このような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。

また、公私ともに大変ご多忙な中、ご来賓の皆様にご臨席いただき、二十歳を代表して心よりお礼を申し上げます。

この二十年間、私たちは多くの方に支えられながら成長することができます。時にはぶつかり合いながらも共に歩んできた仲間たち、わが子のようにご指導くださった先生方、いつも近くで見守ってくださった地域の方々、たくさんの愛情を注いでくれた両親に感謝の気持ちでいっぱいです。私たち「二十歳」という大きな節目を迎えましたが、社会人としては、まだまだ未熟です。学生として勉強中の人、すでに就職して仕事に毎日奮闘している人など、さまざまです。置かれている立場は違いますが、それが自身の目標に向けて一步一本、歩み続ける最中です。

社会に貢献できる大人となるため、日々向上心を持ち学ぶ姿勢を忘れず、精進していくことをここに誓って、二十歳代表の挨拶とさせていただきます。

二十歳代表

藤本
新
穂令

特集:山村条例の実現に向けて

小原地域会議

市民一答申書を提出



しもんとうしん
「諮問」とか「答申」って何ですか？



有識者などに意見を求めることが「諮問」、それに対する答えが「答申」です。

今回の場合、山村に住む私たちの代表者である地域会議が有識者として、生活者の立場から課題や取組を検討し、意見をまとめました。

市では、この答申を参考に、具体的な市の取組を検討していきます。

昨年7月に、山村条例（山村地域の持続的発展及び都市と山村の共生に関する条例）の第6条に定める山村住民の役割について考えてほしいと、市から小原地域会議に対して諮問がありました。
これを受けて、地域会議では議論を重ね、意見をまとめた答申書を1月5日に太田市長に手渡しました。



答申書では、小原地域との取組の方向性と具体的な取組案について示しました。

小原の新たな魅力を発掘・創造

自らとして取り組むための方向性を示す

小原地域における取組の方向性と具体的な取組案

«山村条例第6条第1項»

「地域に愛着と誇りを持ち、山村の価値を次の世代につなぐように努める」に対して

〈答申〉

私たちは、小原ならではの魅力の発掘と創造に努めます。また日常的に次世代に対し、小原の良さを伝え、自分の子や孫が小原に住み続けたい、地域外からも戻りたいと思えるように努めます。

〈具体的な取組案〉

- ✓ 中学生や高校生の参画による地域運動会を開催する。
- ✓ 地域のポータルサイトを構築し、全世界に向けて情報を発信する。
- ✓ 地域の魅力の発掘や創造を行う活動ができるように、教育委員会に働きかける。

«山村条例第6条第2項»

「空き家、農地、森林が地域の共有財産であることを認識し、放置しないように努める」に対して

〈答申〉

私たちは、地域活動に使えそうな資源の洗い出しを行います。また空き家や耕作放棄地などを積極的に活用できるように、それらの所有者等に働きかけます。

〈具体的な取組案〉

- ✓ 終活の勧めを展開し、空き家になる前から地域資産として使えるようにする。
- ✓ 空き家や遊休施設が地域の活動のため使えるように、所有者に働きかける。

«山村条例第6条第3項»

「都市と山村の多様な関わり方を認め、山村地域へ移住する人や関わる人を受け入れるように努める」に対して

〈答申〉

私たちは、情報通信技術を活用した情報発信を積極的にできる手段を整備し、(中略)移住者や移住希望者が、必要な情報に気軽に触れられ、情報交換できる手段の整備を図ります。

〈具体的な取組案〉

- ✓ 体験型山村留学の受け入れを行う。
- ✓ コワーキングスペースの整備を行い、リモートワーク等の受け入れを行う。
- ✓ 北栄こども園の施設を活用する。

「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に認定されました！

シキザクラ アニメ「シキザクラ」

豊田市が主な舞台として製作され、小原が重要な舞台として描かれたアニメ「シキザクラ」が、みなさまの投票によって「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に認定されました。



この認定を記念して、アニメの舞台となった川見四季桜の里などに「シキザクラ」のキャラクターと写真を撮ることができるAR看板（※エーアール看板＝現実を仮想的に拡張する技術を活用した看板）を設置します。設置を予定している場所は、川見四季桜の里のほか上仁木駐車場などで、設置時期等の詳細が決まり次第、市ホームページで公表します。

拡張現実でアニメのキャラクターと一緒に写真を撮ろう！



▼アニメで登場する賀茂原神社



▼拡張現実での写真（イメージ）



小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ



第4回 家庭介護者交流会



介護のこと・認知症のこと・悩み…
お話しませんか？

今回は、リフレッシュ企画！
いちご狩りに出かけします。

- ◆日時：令和5年3月14日(火)
9:30～13:00頃
(ふくしの里の巡回バスでいちご狩りへ向かいます♪)
- ◆対象：ご家庭で介護をされている方
高齢者と同居されている方
- ◆参加費：2,500円程度  **先着順です！**

申込み・問合せ：ふくしの里包括支援センター
☎65-1600

大草子育て支援センターからのお知らせ

★3月のイベント★



- 9日(木)
身体測定・育児健康相談（要予約）
10:00～11:00

※自宅で検温してから出かけましょう。
※水分補給は各自でお願いします。



【園庭・室内開放】(予約の必要はありません)

平 日:午前9時～正午、午後1時～5時

※行事等で室内の利用ができない場合があります。

詳しくはこども園にお問い合わせください。

【問合せ】大草こども園 ☎65-2045



駐在所だより

特殊詐欺で多額の被害

- 息子を名乗る犯人から「財布を落とした。大変なことになる」と固定電話に連絡があり、その後自宅を訪れた息子の上司を名乗る男に4,000万円をだまし取られる被害が発生。
- SMSに「利用料金の支払いが確認できない」とメールがあり、記載されていた電話番号に連絡したところ、ダマされて電子マネーや宅配便で計1,230万円をだまし取られる被害が発生。

えう？
この電話番号にかけて
相談してみよう
その電話、かけてはダメ！

ご利用料金支払い確認が取
れておりません。本日中に
050-XXXX-XXXX
□□□□□□□サポートセン
ター迄ご連絡ください。

駐在所への連絡は 35-0110(豊田警察署)へ
駐在所へつないでもらえます

小原交流館だより

豊田市小原交流館

小原地区コミュニティ会議



豊田市永太郎町落 681-1

TEL /0565-65-3711

FAX /0565-65-1189

<http://ph-toyota.jp/guide/obara/>

交流館講座報告

New Year コンサート 2023&プチマルシェ

1/21（土）に開催したコンサートは、「スター☆フレンズ」によるキッズダンスとソプラノとピアノの「Duo le lien」のお二人による演奏会でした。「マイクなしで、とても透き通った歌声で癒された。」「ピアノの連弾が良かった。」「キッズがかわいくてダンスもキラキラ輝いていた。」との感想が多く聞かれました。同時開催のプチマルシェも地域の方々の物販や、美味しそうなテイクアウトもあり、好評でした。



■■■ 令和4年度 講座報告（抜粋） ■■■

【交流館】



▲キッズクラブ① 和紙のあかりづくり
小原の和紙と間伐材で柔らかな灯りに♪



▲小原魅力発見隊① 小原和紙の花飾り
四季桜と紅葉のブローチなどを作りました

【歌舞伎伝承館】



▲地歌舞伎の楽しみ バスで巡る農村舞台
現地で舞台の仕組みなどを学びました



▲キッズクラブ③ クリスマスのお菓子作り
ケーキやクッキー作りを楽しみました🎄



▲小原魅力発見隊② キクラゲから学ぶ健康づくり 栽培方法も学びました



▲地歌舞伎の楽しみ② 民具と灯のお話
身近に使われた民具について学びました



▲草木染め体験 「玉ねぎの皮」で染物を
体験！自主グループが誕生しました♪



▲おばらつきー組 親子ヨガ・リトミック・
食育の内容と一緒に体験しました



▲崇化館交流館 「文化サロン」での
出張講座「白浪五人男」の体験

和紙のふるさと通信

<http://www.washinofurusato.jp>

豊田市永太郎町洞 216-1

小原和紙美術館 Tel0565-65-2151

和紙工芸体験館 Tel0565-65-2953

第37回 子ども和紙作品展

恒例の子ども和紙作品展が1月11日（水）から2月5日（日）まで、2か所の会場で開催されました。小学1年生から3年生と瀬戸つばき特別支援学校の作品は小原交流館に、小学4年生から中学生までの作品は小原和紙美術館に展示されました。

年ごとに子どもたちの技術も上がり、和紙の纖維をうまく使って動物の毛並みを細部まで表現したり、背景などにも大人では考えつかないような組み合わせを使ったり、本当に技術の高さを感じます。どの作品もよく観察し、工夫や創造力が發揮されて、小原和紙の魅力を引き出しています。審査を担当した豊田小原和紙工芸作家の先生も「毎年この作品展の作品を見ると、この中から、将来豊田小原和紙を継承してくれる子どもたちが、必ず出てきてくれると実感する。」と感心していました。



中学3年 題名:おひるねキツネ



小学5年 題名:京都の一枚



小学1年 題名:ジンベイザメとさかな

◆小原和紙のふるさとトピックス◆

～寒い時期に開催される カンゾカシキ がありました。～

小原和紙のふるさとの冬の行事といえば、カンゾカシキです。1月13日（金）に小原地区の小、中学生と特別支援学校の児童生徒が体験しました。小学校低学年から経験している子も多く、「この感触なつかしい」と言いながら、蒸したての熱々のコウゾの皮をむきました。引率の先生が「上手にむくね」と感心するほどでした。冷えてくると皮が固くなり、むきにくくなるため、「早く早く！」と熱心にむいていました。今年収穫したコウゾは271kg。今年の収穫量はシカによる食害などのため減少してしまいました。獣害は年々深刻な問題になってきています。

コウゾの原木から和紙の原料となるのはほんのわずかで、この日むいた皮の白い部分の19kgが、上質な和紙の原料として使われます。障子紙の大きさの和紙にすると、およそ260枚分になります。



皮むきを体験する児童